

異文化研修（教育）



国際ビジネスサポート

御社のグローバル化を支援します

商品 : 異文化研修
対象 : 新入社員教育・一般社員教育
分類 : 研修

Intercultural Training 異文化研修（教育）

A. 概要

国際ビジネスにおける様々な異文化接触に必要なコミュニケーションスキルの育成と専門性の高い知識の習得が当プログラムの目的です。

研修を通じて、対人コミュニケーションの仕組み・異文化接触における問題点と多様な価値観を理解するうえ、受講者が自分自身の文化・価値観やコミュニケーションの特徴を再確認します。

外国人との円滑なコミュニケーションを実践的に学ぶためには参加型ワークショップや多様なケーススタディーが用意されます。また、外国語教育の一環として、当研修を英語にて受講することも可能です。

B. 実施（回数・場所・手法・言語）

▶ 受講の対象

- 新入社員（社員教育一般）
- 海外赴任・派遣の内定者

▶ 研修の回数と場所

- 回数：4回（1回2～4時間）、1回のワークショップ・研修でも可能
- 場所：
 - ✓ 御社にて（会議室等）
 - ✓ 当社が手配する会場（貸会議室等）
- 手法：
 - ✓ 座学（講演）
 - ✓ ワークショップ（参加型研修、受講者のワーク、模擬体験等が中心）
 - ✓ ケーススタディー（実際にあったケースの分析と振り返り）
- 使用言語：
 - ✓ 日本語
 - ✓ 英語（受講者の英会話教育の一環としての異文化研修の場合）
 - ✓ 韓国語・ロシア語（要問合せ）

C. 内容

▶ 異文化コミュニケーションの基本と基礎

- 文化とは？
- 異文化接触における問題点
- 異文化にまつわる誤解と失敗のケーススタディー

▶ 日本の文化的価値観と日本人特有のコミュニケーションスタイル

- 日本文化とは？
- 謝罪と責任
- 非言語コミュニケーション
 - ✓ 空気の読み方について
 - ✓ 距離感
 - ✓ 目線と挨拶
- 日本人が抱える異文化における問題のケーススタディー
 - ✓ 朝青龍と品格
 - ✓ 捕鯨：問題の本質とは

▶ 多文化理解： 文化の指標とモデル

- 文化的次元の理解（個人主義⇔集団思考、権力格差、時間感覚、不確実性回避など）
- 文脈参照度（「1を聞いて10を知る」⇔「言わなければわからない」）
- ステレオタイプ・文化・個性

▶ 異文化能力： 理解⇔発信

- 異文化コミュニケーション能力とは？
- 共有⇔理解： 発信型異文化コミュニケーションの可能性
- カルチャーショックと適応

御社のご要望に合わせて特定のコンテンツを編成いたします。例えば：

- ⇒ 特定の国・文化に特化したトレーニング
- ⇒ 外国人スタッフのための日本文化研修
- ⇒ 異文化マネジメントとリーダーシップ
- ⇒ 多国籍プロジェクトとチームの運営
- ⇒ 異文化コーチングとファシリテーション

D. 料金設定

研修の回数、時間、期間、参加者や内容により料金設定が異なりますので、無料にて御社を訪問させていただき、1回のヒアリングをさせていただきます。

御社のご要望に応じて最適なプランをご提供いたします。

料金設定のガイドライン

- ▶ 1回だけの研修の場合 ⇒ 半日 4万円より、一日 8万円より
- ▶ 2回以上の研修の場合 ⇒ 1回 3万円より（+受講者1名につき1000円の資料代）